

修了式あいさつ

1, 2年生の皆さん、まずは進級おめでとうございます。1年生は、200日、2年生は201日学校に登校し、今日が最後の登校日になります。修了式を迎え、皆さんにいくつかのお話をします。

まずは、1年生にお話をします。入学式の時に校長先生が皆さんに何を話したかを覚えていますか。校長先生は、皆さんに、大谷選手のある数字から、失敗を失敗と捉えず、自分を成長させるために必要なものと積極的に捉え、その失敗から課題を見つけ、自分自身を鍛えていってほしい。また、自分自身の可能性を信じ、それに挑み続ける強い精神力を身に付けていってほしいと話しました。

さて、皆さんの1年間はどうかだったでしょうか。多分、たくさんの失敗をしたでしょう。でも、その失敗を前向きに捉え、その失敗を克服していくことができましたか。失敗は、自分自身を成長させるために不可欠なものです。失敗を恐れずに、2年生になっても何事にも積極的にチャレンジをしていってください。

2年生にお話をします。立志式の時に校長先生が皆さんに何を話したか覚えていますか。校長先生は、江頭2:50分のある入学式のスピーチから、自分自身に嘘をつかず、正直に生きていくこと。一生懸命に打ち込む姿は、時には恥ずかしく感じるかもしれないが、それでも、自分を信じ愚直に、我武者羅に突き進むことで、初めて自分の夢を掴み取ることができると話しました。

2年生は、来年度は最上級生になります。自分の夢が見つかりましたか。まだ、見つからない人もいます。見つからなくても結構です。今、自分ができることを精一杯やっていってください。いよいよ、部活動も大詰めです。6月には地区大会、7月には県大会があります。各部で目標を立て練習に励んでいます。その目標を達成できるよう1日1日を大切に練習に励んでいってください。限界突破ということばがありますが、限界を超える練習が時には必要です。限界とは、自分が決めているだけで、その限界を超えた時に、大きな成長があります。ただ単に、練習していたのでは良い思い出にもなりません。自分の限界に挑戦し続け、来る地区大会を迎えてください。また、3年生は進路を決定しなければ学年です。まずは、学校の授業です。授業を集中して受けることが大切です。自分の進路の実現にむけ学習に取り組んでいってください。

最後に、1, 2年生に来年度にむけていくつかの願いをします。よく聞いて実践してください。まずは、元気にあいさつすることです。校長先生が部活動を見に行くと、必ず大きな声であいさつをしてくれます。このあいさつを、登下校時や、教室でのあいさつでもできるようにしていってください。二つ目は、学校に休まずに登校することです。もちろん、体調がすぐれない場合は無理をする必要はありませんが、学校で学ぶべきことはたくさんあります。学校は、楽しいことばかりではありません。嫌な思いをすることもありますが、でも、そのような経験を通じてたくさんのことを学びます。集団生活でしか体験できないことがたくさんあります。是非、来年度は、学校を休まないという目標を立て、実践していっ

てください。三つめは、一日20分以上体を動かしてほしいということです。人類の進化からですが、人類は、1日のほとんどを、狩りや食事、睡眠で過ごしていたそうです。人類が誕生してから、運動は不可欠だったそうです。しかし、近年、生活習慣の劇的な変化で、そのリズムが大きく変わり、そのために様々な障害が出てきたと言われていています。スマホ等の使い過ぎによる脳へのダメージ、コミュニケーション能力の低下、ゲームのし過ぎによる依存症患者の増加等です。北中生は、全員が一日20分以上体を動かすという目標を立て実践して欲しいと思います。そのためには、昼休み等は外で元気に遊ぶことです。元気に遊ぶ北中生になって欲しいと思います。

春休みは、16日間という短い期間ですが、誰一人事故や事件に巻き込まれることなく、来る新学期を迎えるようお願いします。

以上で、校長先生からの話を終わりにします。